

それぞれの決意を胸に

広報

おます

2020

2

No.181

NEXT きらめき★

令和元年度全国高等学校総合体育大会 出場
愛媛県立長浜高等学校陸上競技部3年（左から）

篠浦 菜津美 さん（女子ハンマー投）

篠浦 雄太 さん（男子ハンマー投・円盤投）



長浜高等学校3年の篠浦菜津美さん、篠浦雄太さんの姉弟は、令和元年7月末から九州南部4県で開催された全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に出場しました。

菜津美さんは「姉弟そろってインターハイ出場が決まったときは、とてもうれしかったです。初めてのインターハイでは、会場の雰囲気になれそうになりましたが、『常に平常心、常に笑顔』という先生の教えを胸に、自分のパフォーマンスを発揮することができました」と大会を振り返りました。

雄太さんは「去年は、納得のいく投てきができませんでした。それから1年間、練習を積み重ねた結果、今年は2種目でインターハイに出場し、大会を楽しむことができました」と話しました。
高校卒業後は姉弟ともに自衛官を目指します。「陸上部で培った忍耐力を生かし、自衛官としてたくさんの人を助けたいです」と2人そろって笑顔で話しました。

2月の納税など 納期限は3月2日(月)です。

税 別	2月	3月	4月	5月
市 県 民 税				
固 定 資 産 税	4期		1期	
軽 自 動 車 税				1期
国 民 健 康 保 険 税	8期	9期		

市税などの納付は、便利で安心な「口座振替」を。
今年度から市県民税と固定資産税が4期納付になります。

現在の大洲

	人の動き(先月比)	交通事故(昨年同期)
人 口	42,706人 (- 41)	件 数 61件(84件)
男	20,401人 (- 19)	死 者 0人(0人)
女	22,305人 (- 19)	負 傷 者 67人(109人)
世帯数	19,858世帯(+ 6)	

(2019年12月末現在)

CONTENTS 目次

2 ページ	NEXTきらめき・今月の表紙
3 ページ～	(特集1) 負けられない闘いがここにある
8 ページ～	(特集2) 蘭がもたらす地域との絆
12ページ～	おおずニュース
14ページ	シリーズ
15ページ～	おしらせピックアップ
22ページ～	情報ひろば
24ページ～	集まれO級若モン・図書館
26ページ～	保健センター・各種相談ガイド
28ページ	がんばるひと (菅田地域交流子ども食堂)

今月の表紙



第52回大洲市小中学生新春書き初め会が、1月6日(月)、喜多小学校で開催されました。

最後の開催となった書き初め会には、市内の小学3年生から中学3年生までの193人が参加しました。子どもたちは、学年ごとに割り当てられた課題文字を真剣な表情で書き上げていました。

**(特集1) 負けられない闘いがここにある
～地元へ元気を届けたい～**



大洲市復興支援大会

リバイブ ひ じ か わ

Revive HIJIKAWA 2019

愛媛のご当地プロレス団体「愛媛プロレス」による大洲市復興支援大会が、令和元年11月30日(土)、肱川風の博物館で開催されました。

第一、第二試合は、練習生チヤレンジマツチとして、長浜出身の練習生「肱川アラシ」、蔵川出身の練習生「新家雄大」が登場し、地元からの大声援を受け、熱い闘いを繰り上げました。

また、6人が一度に闘う愛媛プロレス名物の「どたばたばたばたバトルロイヤル」や、数多くの団体が王座を獲得している田中稔選手らによる「スペシャルタッグマッチ」が行われました。会場には、約250人の観客が集まり、目の前のリングで繰り上げられるバトルに、大きな

声援を送っていました。

愛媛プロレスは、平成28年4月、四国初のご当地プロレス団体として結成され、キューティエリー・ザ・エヒメさんを代表に、16人の選手と8人の練習生が所属しています。プロレスを通じて、愛媛に笑いと感動を届けたいと、一年を通じてイベントを企画し、地域活性化への取り組みを行っています。

平成30年7月豪雨の際には、愛媛プロレスの選手らが、救済物資を届けたり、災害ごみを片付けたりするなど、支援活動に取り組みました。そのような中、被災者に元気と勇気を届けたいと企画が提案され、この復興支援大会が実現しました。



- ▲第一試合 ○石鎚山太郎×肱川アラシ● 逆エビ固め
青いマスクが特徴の練習生の肱川アラシ。
- ▲第二試合 ○KURUSHIMA×新家雄大● バックドロップ→体固め
奥側の黒いショートパンツが練習生の新家雄大。

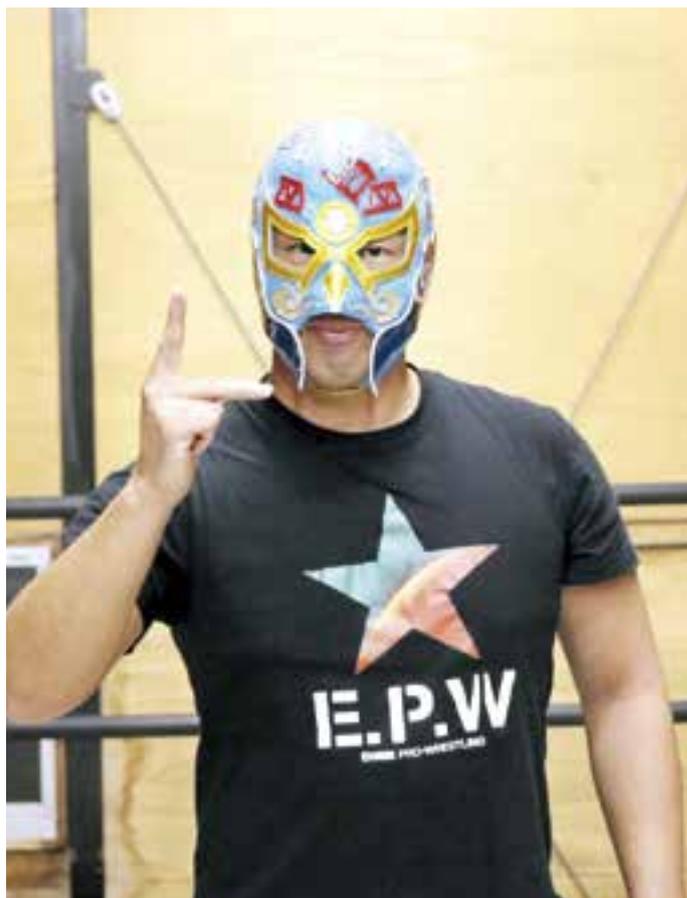


大洲市出身 2人の練習生を紹介

(練習生)

ひじかわ あらし 肱川アらし

【身長】171cm 【体重】82kg
【年齢】32歳 【出身】大洲市長浜
【趣味】筋トレ、肱川パトロール



プロレスを始めたくっかけを教えてください。

中学生のころからプロレスを見るのが好きでした。愛媛県にプロレス団体が設立され、自分が好きだったプロレスに挑戦してみたいと思うようになりました。

そして、平成29年6月、自身自身を変えたいという思いを胸に、愛媛プロレスに入団しました。

プロレスを始めるのに怖くはありませんでしたか。

痛そうという気持ちはありましたが、それ以上にプロレスが好きだという気持ちが勝っていたので、

怖いと思ったことはありません。憧れる選手はいますか。

WWE（ワールド・レスリング・エンターテイメント）に所属する戸澤陽選手です。戸澤選手の観客の心を引き付け、会場を盛り上げる姿に憧れています。

マスクが特徴的ですね。

長浜出身ということもあり、肱川あらしをモチーフにデザインしました。活動の中で私のマスクを見た人が、少しでも大洲市のことを知ってもらえるとうれしいです。



肱川あらしをモチーフに、正面には長浜大橋がデザインされている。

今後の活動に向けて一言お願いします。

豪雨災害で被災したみなさんに勇気と元気を届けられるように活動を続けたいです。また、大洲の子どもたちが憧れる選手になりたいです。

指導に当たる

選手より一言



ライジングHAYATO 選手

愛媛プロレスの練習生は、10代や20代といった若い世代が中心となって活動しています。2人は30歳を越えています。他の練習生に負けなくらい、練習に対して真剣に取り組んでいるのが伝わってきます。

肱川アらしは、やる気も十分で、伸び代があるので、どんな選手になるのか楽しみです。新家雄大は、キックボクシングをしていたこともあり、プロレスラーとしての身体ができれば、強い選手になると思います。

私は「絶対によがさせない」という信念のもと、個人の目標に合わせた練習メニューを組んでいます。無理のない範囲で、厳しく指導していきたいです。

(練習生)

しんけ たけひろ 新家 雄大

【身長】185cm

【体重】87.5kg

【年齢】32歳

【出身】大洲市蔵川

【趣味】筋トレ、空を見上げること



プロレスを始めたくっかけを教えてください。

私は、20歳から7年間、キックボクシングをしていました。その中で、アマチュアの世界を超え、プロの世界でも活動したいと思い、平成30年12月に愛媛プロレスに入団しました。

キックボクシングをしていた分、有利と感じますか。

使う筋肉が基本的に異なりますが、キックボクシングで得た経験は、生かせる部分があると思います。得意な蹴りを磨き、攻めのスタイルを作りたいです。



憧れる選手はいますか。

愛媛プロレスに所属する「凡人パルプ」選手です。人柄も好きですが、四国中央市の観光大使として地元を盛り上げる活動を行っていて、尊敬しています。

地域を盛り上げたいという気持ちはありますか。

私が愛媛プロレスに入団するきっかけのひとつに、豪雨災害時にボランティア活動していたことがあります。私も、地域を盛り上げるような活動に参加し、地元のみなさんに喜んでもらいたいです。

今後の目標を教えてください。

一日でも早く選手としてデビューしたいと思っています。そのためにもまずは、練習生として励み、経験を積み上げたいです。

デビュー後は、愛媛県・大洲市をPRする選手として、みなさんの前で試合に挑みたいです。



愛媛・大洲を 盛り上げる選手として

2人が所属する愛媛プロレスの理念に「プロレス×地域活性」があります。プロレスで、愛媛に笑いと感動を――。

今回、紹介した2人の練習生も、地域を盛り上げたい、地元に元気を届けたいといった思いを持って練習に励んでいました。選手としてデビューする日は近いかもしれません。

大洲の復興を応援している2人に、これからも熱い応援をよろしくお願いします。